

水道料金

対象：市内で利用している方
6月請求分(4・5月使用分)から



令和8年4月利用分から変わります

公共施設使用料

対象：施設を利用している方※
※市外利用者は減免割合も変更

水道事業は独立採算制を原則としており、将来にわたり安全で安心な水を安定して供給するため、4年ごとに料金の見直しを行っています。

現在、人口減少や物価高騰に加え、老朽化した施設の更新に必要な財源確保が課題となっており、持続可能な事業運営のためには、適正な料金設定が必要となっています。

こうした課題を踏まえ、将来の施設更新や安定供給に必要な費用を見込んだ上で料金を算定しました。
その結果、令和8年度2期(4・5月使用分、6月請求分)から水道料金を改定します。
なお、基本水量と基本料金は据え置きとし、使用量に応じた負担となるよう配慮しています。

なぜ見直しをするのか？

どう見直しをしたのか？

西条市では、公共施設など特定の方が利用する行政サービスについて、利用者と利用しない人との負担の公平性を保つため、使用料をいただいています。

しかし、一部の使用料は令和2年度の見直し以降据え置かれており、近年の人件費や光熱水費の高騰など、社会状況の変化に対応できていない状況がありました。

こうした状況を踏まえ、原価計算による受益者負担額を算出し、使用料等審議会での検討やパブリックコメントを実施しました。
その上で、市民生活への影響や近隣自治体・類似施設との均衡を考慮し、一部の公共施設使用料や手数料について、令和8年4月1日から改定を行います。



●主な改定内容

①平均改定率約8.4%の値上げ

●改定後の水道料金表

(1カ月分・税抜き)

口径	基本 水量	基本 料金	一般用従量料金 (1 m当たり) ※		
			現行	改定後	
13mm	8 m³まで	900円	8 m³を 超える もの	150円	168円
20mm		990円			
25mm	10m³まで	1,360円	10m³を 超える もの		
30mm		1,760円			
40mm		2,250円			
50mm		3,700円			
75mm		4,400円			
100mm		5,300円			

※公衆浴場用従量料金(1㎡当たり)は120円から138円へ改定

料金などの詳細▼



問合せ

市庁舎本館 2階
水道業務課
TEL0897-52-1584

②基本水量と基本料金は据え置き

●現在と改定後の一般用水道料金の比較

基本水量内でご使用の方は、料金は変わりません。

(1カ月分・税込み)

口径	使用水量	水道料金		
		現行	改定後	差額
13mm	8㎡まで(基本水量)	990円	990円	0円
	10㎡	1,320円	1,359円	+39円
	20㎡	2,970円	3,207円	+237円
20mm	8㎡まで(基本水量)	1,089円	1,089円	0円
	10㎡	1,419円	1,458円	+39円
	20㎡	3,069円	3,306円	+237円
25mm	8㎡まで(基本水量)	1,496円	1,496円	0円
	10㎡	1,496円	1,496円	0円
	20㎡	3,146円	3,344円	+198円
30mm	10㎡まで(基本水量)	1,496円	1,496円	0円
	20㎡	3,146円	3,344円	+198円
40mm	10㎡まで(基本水量)	1,496円	1,496円	0円
	20㎡	3,146円	3,344円	+198円

●使用料の見直しを行う施設

※4月1日以降の利用分から新料金が適用されます(事前申請分も含みます)

施設の種類	担当課
体育関係施設	スポーツ健康課 TEL0897-52-1302
社会教育施設	総合文化会館、丹原文化会館、東予郷土館、小松史跡近藤篤山旧邸、生涯学習の館、五百亀記念館
福祉関係施設	総合福祉センター、西部総合福祉センター
港湾施設	西ひうち野積場、壬生川野積場
その他の施設	地域創生センター
	ひと・夢・未来創造拠点複合施設(SAIJO BASE)
	丹原農村環境改善センター
	やすらぎ苑

●施設使用料の減免割合も変更します(市外利用者のみ)

西条市公共施設使用料減免条例を改正し、その条例の対象施設を市外在住の65才以上の高齢者が利用する場合の減免割合を100%から50%への見直しを行います。

※詳細(料金など)は担当課または直接施設にお問い合わせください。
市ホームページにも掲載しています

料金などの詳細▼

